

# 幼稚園教育に係る意見交換会の内容について

日 時：令和2年9月25日（金）

14：00～15：00

場 所：沼辺地区公民館

参加者：4人

問1 小学校の入学時において、幼稚園の卒園児と保育所の卒園児では、学力の差はあるのか。

○幼稚園及び保育所では、教科書指導などを直接学習するところではありませんので、ないと考えております。

問2 （3人の子育てを経験している）以前、幼稚園の送迎をしていたが、13時降園や午前授業の際は11時降園ということで、幼稚園を利用している保護者は、働き続けることが、難しいと思う。子育てするには、働かなくてはいけないので、お父さん、お母さんが安心して子育てできる幼稚園をお願いしたい。

○現在は、降園を昨年度よりも延長しております。また、教育委員会では、子どもたちの教育環境はもちろん保護者の就労環境も大切なことだと考えております。他の意見交換会においても、保護者の皆さまの預かり保育や認定こども園等についての要望は強いと認識しております。

問3 保育所に入所(0から2歳児)していて、3歳児以降に幼稚園へ入園する幼児はいるのか。

○います。

問4 幼稚園教育という部分だけではなく、村田町全体としての教育・子育てプランを示してほしい。幼稚園の再編が悪いというわけではなく、大枠で考えるべきだと思う。

○9月30日に開催される総合教育会議において、意見交換会で皆さまからいただいた貴重なご意見・要望を町部局にしっかり伝えしながら協議したいと考えております。10月にも意見交換会を予定しておりますが、その際は教育委員会としてある程度の方向性をお示し、さらにご意見をいただきながら進めていきたいと考えております。

問5 子育ての基本方針・計画はないのか。

○町では、「第2期村田町子ども・子育て支援事業計画(5ヵ年)」を令和2年3月に策定しております。

(なお、概要版については、全戸配付、町ホームページに掲載しております。)

その他

このようなご意見もいただきました。ありがとうございました。

- 子育て世代は、共働き世帯が多いので、単に幼稚園を再編ということだけではなく、認定こども園など安心して子供を預けられる環境を整えてほしい。
- 子ども教育環境について、地区としても考えていかなければならない。
- クラス替えがないのは、小人数のデメリットだと思う。
- 前回の幼稚園の意見交換会から約2か月が経過している。スピード感を持ってやってほしい。
- 地区の意見交換会は、幼稚園教育のみならず、子どもたちの小・中学校の教育環境も含めて、開催したらどうか。